

2025 年 1 月 14 日

株式会社ヘッドウォーターズ

(コード番号：4011 東証グロース)

ヘッドウォーターズ、
データブリックスと生成 AI およびデータ基盤の協業を拡大する
「Databricks GenAI LAB」を新設

AI ソリューション事業を手掛ける株式会社ヘッドウォーターズ（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田 庸介、以下「ヘッドウォーターズ」）は、Databricks Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、以下「データブリックス」）との協業を強化して、生成 AI とデータ基盤を統合的に活用した新たなソリューションを提供するとともに、生成 AI 技術とデータブリックスの生成 AI 研究や開発を行う「Databricks GenAI LAB」を新設いたしました。

近年、生成 AI 技術の進化によって、企業のデジタル変革（DX）や業務自動化に対する AI エージェントの活用、マルチエージェント対応が加速しており、ヘッドウォーターズとデータブリックスはこの分野で顧客ニーズに応えるため協力体制を強化しております。本協業によって生成 AI を活用したデータ主導の意思決定を促進し、企業の競争力向上を目指します。



■背景と目的

現在、多くの企業がデータ活用の重要性を認識しながらも、生成 AI の導入やデータ基盤の構築に対してコストや技術的な課題に直面しています。ヘッドウォーターズとデータブリックスは、この課題に応えるため両社の強みを結集し、生成 AI とデータ基盤を両輪としたソリューションを提供することで、企業の成長を支援します。

■協業のポイント

1. 「Databricks GenAI LAB」の立ち上げ

ヘッドウォータースは、子会社である DATA IMPACT JOINT STOCK COMPANY DATA IMPACT と連携して、生成 AI 技術とデータブリックスの生成 AI を研究・開発する「Databricks GenAI LAB」を新設します。

このラボでは特定領域のデータ分析に特化し、高度な生成 AI を搭載したデータブリックスの「データ・インテリジェンス・プラットフォーム」を活用することで企業ごとにカスタマイズされた高性能な生成 AI モデルを開発・提供します。

また、「Databricks GenAI LAB」にオフリングを集中して、生成 AI 並びに AI エージェントとデータブリックスのベストプラクティス、予測型 AI+ 生成型 AI の業務自動化リファレンスアーキテクチャ、RAG 前後のデータ処理構成、ROI の高い LLM Ops シナリオ、機械学習や強化学習を取り込んだ新たな AI エージェントパターンなどを創出して、共同で顧客深耕を行ってまいります。

2. データ基盤と生成 AI の統合ソリューション

データの収集・加工・モニタリングの効率化を図るため、データブリックスの統合分析プラットフォーム「データ・インテリジェンス・プラットフォーム」を基盤として活用します。これにより、生成 AI による高精度な予測やテキスト生成機能を追加し、データと AI の力を最大限に活用できる環境を構築します。また、データブリックスに関するワークショップや実践学習を行い、共同マーケティングも実施してまいります。

3. 業界別ソリューションの展開

金融、製造、小売などの特定業界向けに最適化されたソリューションを開発します。データブリックスのデータ基盤を活用し、業務効率化や新たな価値創出を支援します。

■エンドースメント

データブリックス日本法人データブリックス・ジャパン株式会社

代表取締役社長 笹 俊文のコメント

国内でも、多くの企業がさまざまな用途で大規模言語モデル（LLM）を使用しています。しかし、商業用の LLM は公開情報のみに基づいてトレーニングされるため、多くの場合、企業がビジネスに必要な品質を確保することが課題になっています。そのため企業は、LLM を自社のデータおよびガバナンスと組み合わせ、特定の領域を独自に理解する高度な AI の形態である『データ・インテリジェンス』を構築しています。当社はヘッドウォータースの協業により『Databricks GenAI Lab』を設立し、両社のお客様が、企業ごとのニーズに合わせてカスタマイズした生成 AI アプリケーションを構築できるよう支援してまいります。

株式会社ヘッドウォータース

代表取締役 篠田 庸介のコメント

この度、世界的に影響を持つデータブリックスとの協業をさらに強化すべく『Databricks GenAI LAB』を新設することができ、大変嬉しく思います。両社の協業により、多くの企業が抱えるデータ活用や生成 AI 導入に関する課題を解決し、実際の業務に密接に結びついた形で、ROI を最大化する AI エージェントや自動化のシナリオの提供を実現します。生成 AI とデータ基盤がシームレスに統合されたソリューションを通じて、企業の競争力向上に貢献できると確信しています。

今後もヘッドウォータースは、データブリックスと共に最先端の技術を活用し、企業の成長を支援する革新的な AI ソリューションの提供を続けてまいります。

■今後の展開

今後、両社はさらなる協業を通じて、新たな価値を創出するソリューションを提供し、企業の DX を加速させることを目指します。特に、生成 AI とデータ基盤を活用した業務の自動化や新しいビジネスモデルの提案に注力してまいります。

なお、本件による当社の当期業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

■AI エージェントとは

AI エージェントは、自律的に特定のタスクを実行するインテリジェントなシステムです。企業は、生成 AI アプリケーションが自社ビジネスに特化した正確な分析結果を導き出せず、パイロット版から本格的な運用に移行することに苦労しています。そのため企業は、単一モデルのデプロイから、包括的な AI エージェントシステムのデプロイへと移行しつつあります。AI エージェントは、複数の AI モデルを組み合わせ、単一のモデルでは困難な高度なタスクを自動で実行します。企業では、電話対応やスケジュール管理、データ入力などの業務を自動化するために利用され、効率的なビジネス成果を達成するのに役立ちます。AI エージェントの国内市場は急速に成長しており、2024 年から 2030 年にかけての年平均成長率（CAGR）は 44.8%と予測されています。

■マルチエージェントとは

マルチエージェントシステムは、複数のエージェントが相互に作用し、協調してタスクを達成するシステムです。各エージェントは自律的に行動し、周囲の環境や他のエージェントと情報を交換しながら、全体としての目標を達成します。

■参考情報

- ・プレスリリース：子会社「DATA IMPACT JOINT STOCK COMPANY」 設立手続き完了のご報告
https://www.headwaters.co.jp/news/_ai_data_impact_joint_stock_company.html
- ・プレスリリース：データブリックスの SI コンサルティングパートナーに認定されました ～Azure Databricks を使用したデータ&AI 活用支援サービスを展開～
https://www.headwaters.co.jp/news/databricks_partner.html

■商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■データブリックスについて

データブリックスはデータとAIの会社です。Block、Comcast、Condé Nast、リヴィアン、シエル、そして Fortune 500 の60%以上を含む世界中の10,000以上の組織が、データ、アナリティクスおよびAIを統合し民主化するデータブリックスのデータ・インテリジェンス・プラットフォームを利用しています。米国カリフォルニア州サンフランシスコに本社を置き、世界中にオフィスを構えるデータブリックスは、レイクハウス、Apache Spark™、Delta Lake、MLflowのクリエイターによって創立されました。詳細については、[ウェブサイト（日本語）](#) をご確認ください。

■会社情報

会社名：株式会社ヘッドウォーターズ

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 4階

代表者：代表取締役 篠田 庸介

設立：2005年11月

URL：<https://www.headwaters.co.jp>

会社名：DATA IMPACT JOINT STOCK COMPANY

所在地：ベトナム ハノイ市

代表者：Dang Quang Duy

設立：2023年6月

URL：<https://dataimpact.vn>

■本件のお問い合わせ先

株式会社ヘッドウォーターズ

メール：info@ml.headwaters.co.jp